

## 令和7年度 第1回釜石市立中妻公民館運営審議会 議事録

1. 開催日時 令和7年5月27日（火曜日）午後4時00分～ 午後4時45分
2. 会 場 中妻公民館
3. 出席委員 6人  
佐々木啓子委員、佐々木ひろ子委員、高橋一見委員、  
村上雄子委員、佐藤力委員、万城目千佳代委員
4. 欠席委員 市村かおり委員
5. 事務局等 4人  
まちづくり課 佐藤貴之課長、浦城太郎主査  
中妻公民館 小山田富美子館長、菊池洋範館長補佐
6. 傍聴者 なし
7. 結 果 会議が成立することが告げられ、午後4時00分開会。  
委員長及び副委員長の選出について、委員長に佐藤力委員を、副委員長に佐々木ひろ子委員を選出した。  
令和7年度中妻公民館の運営方針（案）について及び令和7年度中妻公民館事業計画（案）について、別紙釜石市立中妻公民館令和7年度事業計画を事務局から説明し、協議を行った。  
地域のコミュニティ形成の拠点として、各種交流の場の提供と促進を図ることとし、事務局案のとおり承認された。  
午後4時45分開会。
8. 内 容  
《事務局》  
本日の審議会は、委員7名中6名の方に出席をいただいておりますので、釜石市立公民館規則第10条第3項の規定により、会議は成立いたしました。続きまして審議に入ります。  
はじめに、委員長及び副委員長の選出です。自薦又は他薦でどなたかいらっしゃいますか。  
——「事務局に一任」の声——  
事務局案として、委員長に佐藤力委員、副委員長に佐々木ひろ子委員を、それぞれお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。  
——拍手により承認——  
中妻公民館運営審議会委員長に佐藤力委員、副委員長に佐々木ひろ子委員を選出することに決定しました。

釜石市立公民館規則第9条第1項の規定において、会議では委員長が議長を務めることになっておりますので、ここからは、委員長が議長となり、進行をお願いします。

《議長》

日頃、公民館事業に関して円滑に地域のためにやっていただいで感謝する。大変だと思うが頑張っていたきたい。

皆様には、円滑な議事進行にご協力をいただくとともに、活発なご発言をお願いします。

それでは、令和7年度中妻公民館運営方針並びに事業計画について、一括して事務局の説明を求めます。

——事務局説明後、質疑応答——

《議長》

只今説明がありましたことについて、ご意見やご質問を伺いたいと思います。どなたか、ご発言はありますか。

《委員》

スタンプラリーは昨年度から始めていたが、参加人数は何名ぐらいか。

《事務局》

去年初めて開催し、60名ほどスタンプラリーの台紙を取りに来た。結果としては6名ほど景品と引換に来なかったの、景品として交換にきたのは54名ほどである。

《議長》

子供中心の事業という考え方。また昨年、男の〇〇倶楽部を発足して皆さんの意見を聞きながら始めた。その中で麻雀などをやってみたらどうかという話しがでたところすぐに取り組んでいただいで、ある程度の方が参加して維持しているところである。

男性だけの参加者だと思ったが、女性の方が多い。そのあたりはどうか。

《事務局》

男の〇〇倶楽部と合わせて男性に目についてもらえるかと思い、麻雀の体験教室を同時にセンターだよりに掲載したところ、思っていた以上に女性の方の申込が多かった。

全部で女性を含めて15名ほどのグループが出来上がった。体験会で行ったが十分に自主活動グループとして活動していけるということで参加者の同意を得て、今年度から自主グループとして活動している。

あといつも感心しているが、自主活動グループの囲碁が活発に活動している。今日もやっているが、男性は男だけのものとして活動すると活発になるようだ。

《委員》

中妻に住んでる方も小佐野にも行っているようだ。

《委員》

色々な人と対戦するのが楽しいのではないか。

《議長》

復興住宅にも独居の世帯が多い。事業に参加して自分たちの気晴らしになっているようだ。とても良いことだ。

それとなかよし食堂を昨年2回開催しているが状況説明をお願いしたい。

《委員》

前から何かしたいと考えていたが民児協として立ち上げるということで昨年の12月と3月に開催し、そして今年の6月で3回目の開催となる。初回から皆さんに協力していただき、食改からも協力をいただき、何とか参加者に美味しいと言われる感じで提供できてるかなど。その辺はやって良かったと思っている。

ただ、作ったものを食べさせるだけではなく、その中に入っている食材とか健康面とか中々一人できちんと食事がとれない人たちも、ここにすればお昼にはきちんとした栄養を取れる感じにもっていきたいし、ここの地域で子ども達もあまり知らない郷土料理等も伝えたい。これからも色々な人からの情報を聞いて良いなかよし食堂を運営していきたいと思っている。

公民館の館長にもチラシを作成したり意見をいただき協力してもらっており私達も元気をもらって頑張っているのもよろしくお願ひしたい。

《委員》

今年の公民館まつりの開催場所は未定か。

《事務局》

昨年の公民館まつりは小佐野と合同で2日間開催した。2日間が良いのか1日が良いのかということもあり、中妻地区の方が小佐野まで行くことも大変なので、中妻公民館でもやってほしいという声もある。ここが会場になると部屋数も少なく、会場としても狭い。小佐野は部屋数も多いので沢山の団体が来ても対応でき、作品展示をする部屋を確保することもできる。ステージ発表も作品展示も中妻で行うとなると難しいと思っている。

《まちづくり課長》

小佐野も今年、2回にするか1回にするか公民館運営審議会でも悩んでいる。これからどうするかというのを発表する人たちも含めて相談すると思う。

例えば、1日になったときに一緒にやって朝から夕方までやるかという話になるかとなるし、どうせなら1日ずつ互いに分けてやるかという話にもなるかと思うが、その辺は西地区で話できるので、小佐野館長と中妻館長とお互い相談しあって決めてもらえれば良いと思う。

《委員》

去年、公民館まつりを見に来た人数は何人くらいか。

《事務局》

詳しい人数までは把握していないが、大盛況であった。確か初日だけで300人以上の来場があった。

《まちづくり課長》

昨年は釜石中学校が総合文化部が発表する場がなく、吹奏楽とか年1回ぐらいしかないので公民館まつりの時に協力して一緒に出来ればという話もでている。

《委員》

子どもの事業ということで子どもと地域の高齢者とのふれあいを中心に一所懸命やっていることに感心している。その中になかよし食堂もあって地域の方と子ども達とのふれあいを目指しているのも、それに沿って開催できているのは良いと思う。

《議長》

中妻子どもの家保育園にも公民館に来てもらって何か色々やっていただきたいなとも思っている。距離的に少し遠いと思うが。

《委員》

この前上中島こども園さんで音楽会があったが、その時も中妻の子ども達も園から途中水分補給して、休みながら歩いて移動できたので大丈夫だと思う。

《議長》

いつも中妻子どもの家保育園には避難訓練とか協力していただいているが、ここまで歩けるかなと心配してた。

《委員》

逆に高齢者より歩けるんじゃないかと思う。引率の先生は大変だと思うが。

《議長》

一通り質問をお聞きしたがその他で何かあるか。無ければこれで協議を終了する。

最後にその他として、まちづくり課長から報告があるということなのでお願いしたい。

《まちづくり課長》

今年度本のまちプロジェクト事業が行われる。壮大な名称だができることからやっぺいこうということで、図書館や移動図書館で借りた人が返しにいくのを忘れたとか都合があつて返せなかった人に関して各応援センターで本を預かつて図書館に返却するというこつを行いたい。貸すこともしたかつたがバーコードの読取りとかシステムの関係があるので最初は返却してもらつたのを図書館に返すのを事業としてやっぺいいきたい。

中妻公民館は四季折々の図書を図書コーナーを設けて開催しているが、これを行つているのは中妻公民館だけである。これを他の公民館でもやりたいと考えている。

もう一つは公民館だよりで各地区ごとに自宅で保管している本で皆に読んで欲しいというのがあれば寄贈してもらふ。あまりにも破損や汚れがあれば受けれないが、一旦預かつて需要がある公民館どうしで回して読んでもらおうと思うのでよろしくお願いしたい。

《議長》

一通り終わつたのでこれをもって協議を終了します。進行を事務局へお返しします。

《事務局》

ありがとうございました。

地域にある公民館は地域の方に使用してもらつて価値があると思う。地域の高齢者や地域の親子たちが集まってくれば自然と人があつまる公民館になると思います。地域のつながりを強くすることができると思うので、引続き住民のニーズを聞きながら公民館の運営に努めてまいりますので、今後ともご協力をお願いしたい。

以上をもちまして、令和7年度第1回釜石市立中妻公民館運営審議会を終了いたします。

午後4時45分終了